

## 自動車保険～ドライブレコーダー特約付き契約急増！

「もしも事故に巻き込まれた時に目撃者がいなかったら…」



相手の信号無視や無理な割り込みなど、自分に非がない事故であっても責任が問われてしまう事例は少なくありません。そんな時の「自己防衛」の為に、最近では多くのドライバーが車の走行状況を記録する「ドライブレコーダー（ドラレコ）」の設置を始めています。

一部の損害保険会社が自動車保険に「ドラレコ特約」を新設したところ、「ドラレコで記録した事故発生時の映像が、事故状況を証明する証拠となり示談交渉の長期化を防ぐ」というニーズの高まりとともに、同特約を付加される契約者が増えているようです。

車体に強い衝撃があった場合、損害保険会社から契約者に有償で貸与されたドラレコ端末がそれを検知し、瞬時に保険会社の事故受付センターに事故映像が自動送信され、位置情報から事故現場を即座に把握。同時にドラレコを通じ事故受付のオペレーターと通話ができ、安否確認や事故時の迅速な対応が可能となるサービスを行っているものもあります「通信型（自動発報）」サービス（手動発報も可能）。「ドラレコ特約」については、取扱い保険会社によってサービス内容も異なりますので弊社担当者までお問い合わせ下さい。

## LFSの社会貢献活動

ボランティア活動というよりも、私自身が子どもたちからたくさんの元気とパワーを貰います。



聖フランシスコ子供寮に入ると、続々と子どもたちが園庭に出てきます。私達の顔を見るなり、屈託ない笑顔で「一緒に走ろう！どっちが速いかよーいドン！」で、かけっこが始まります。

秋は、園庭で竹の節をみんなで削り、組み立てて、二階部分から流しそうめんをしました。びしょびしょになりながら、美味しいそうめんを食べ、「あ！ミニトマト！」そうめん以外の物も流れ、みんな大興奮でした。

また、樹にロープを繋いでターザン遊びや、ポンポン跳ねるポップコーンの機会にくぎ付けになる子どもたち。「もう一度ならば！」と、口いっぱいポップコーンを頬張りながら、機械の周りをぐるぐる回っていました。

冬は、焼き芋です。子どもたちとたくさんのサツマイモをアルミホイルで包み、焼き芋が出来るまでは、もみ殻を布に詰め手作りの枕を作りました。

出来上がった焼き芋も、ほくほくして甘く、みんなで美味しく頂きました。

今回、この活動に参加させて頂き、子どもたちと色々な物を作り、いっぱい遊んだり笑ったり、あつという間の楽しい時間でした。

また、子どもたちに会えるのが楽しみです。

東京オフィス LA 金子史代



お問い合わせ・担当者

発行



〒108-0014 東京都港区芝 5-5-1 ラウンドクロス三田 4F  
Tel: 03-5765-5515 (代表)  
http://www.life-force-support.co.jp

LFS/d1803003

# FORCE-i

SPRING ISSUE 2018



毎週のように寒波に見舞われた厳しい寒さから、冬季オリンピック、パラリンピックを終えると、早い桜の開花を迎えました。

平昌で開催された冬季オリンピック・パラリンピックでは、スポーツの醍醐味である筋骨きのない熱きドラマが繰り広げられ、世界中に大いなる感動をもたらしてくれました。同時に、困難があってもそれを理由とせず、創意工夫とともに限界を突破していくパラリンピアンに、多様な価値観や公正な機会の提供など、スポーツとしての一面以外を感動とともに与えてくれました。

印象に残った女子スキージャンプ競技での高梨選手の念願の銅メダル獲得。2回目の飛躍でメダルが確定した直後、誰よりも先に駆け寄り抱き合って祝福したのは、同じくメダル候補であった伊藤有希選手でした。伊藤選手本人のジャンプの時は強い追い風という最悪のコンディションでしたが、彼女は一切の言い訳をせずライバルの栄冠をただ祝福しました。女子スピードスケートのゴールドメダリスト小平奈緒選手が、オリンピック2連覇中で地元開催のプレッシャーが掛かる李想花選手を思いやる姿に、たくさんの称賛がありました。そして何とんでも男子フィギュアスケートでオリンピック連覇達成の羽生結弦選手。絶望的な怪我による故障休養から奇跡の復活劇は、東日本大震災から7年、復興途上にある地元の人々に大きな勇気を与えてくれたことでしょう。

若きアスリート達が我々に教えてくれたのは、他者の喜びを自分の喜びの様に讃えることが出来る素直な心、ライバルをリスペクトしそのプレッシャーや苦悩を共有し思いやる優しさ、絶望の淵にありながらも自分を信じ言い訳をせず諦めることのない強靭な心の持ちようだと思います。

誰もが、勇気ある行動にチャレンジする前には恐怖心という阻害要因があります。人と違うことへの恐れ、何かを失うことを変えることへの恐れ、失敗することへの恐れ、拒絶されることへの恐れ、自分の能力に関する恐れ、そして将来に対する恐れなどです。アスリートに限ったことではなく、私たち自身にある不安も同様です。

そのリスクを最小限にコントロールし、お客様の人生をより充実したものとするために、皆様のパートナーとして私達にお手伝いできることは何か。これがLFSのライフプランアドバイザーです。お陰様でLFSは今年3月で創業5年を迎えることができました。あらためてお客様並びに関係各位へ心より感謝申し上げます。これからも多くのお客様との出会いを求めて精進いたします。

代表取締役 安岡 利朗

## 老後資金を考える

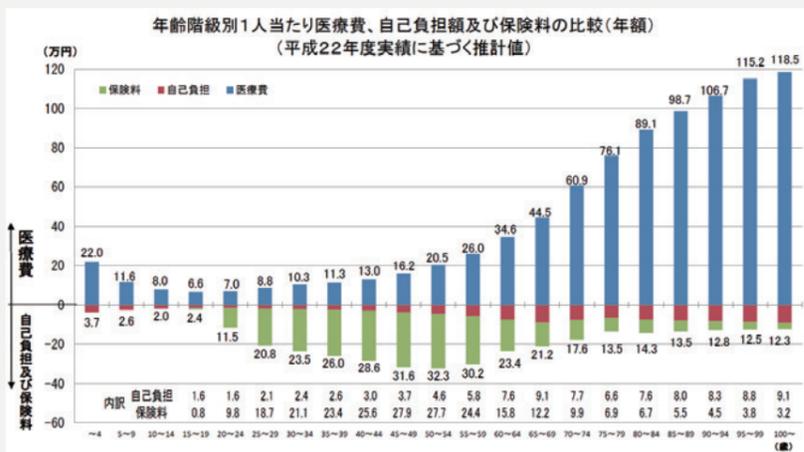
「老後」はいつから？...この回答は人それぞれだと思いますが、「老後資金の準備」については全ての人が避けては通れない問題だと思います。今回はその「お金」の話、特に医療費について考えてみましょう。

「老後」の必要資金は、基本生活費、住居費、医療費、介護費用、大きくこの4つに分けられます。医療費は国民健康保険の後期高齢者制度や高額療養費制度により負担額に上限が設けられ、さらに、最近では入院日数が減少傾向にあります。

このようなことを受け、「老後」に「医療保険」はもういない、というようなネットでの記述を見ることがありますが、本当にそうでしょうか？

確かに、全てが健康保険適応内であれば、自己負担額は大きく膨らむことはありません。しかし、入院した場合には差額ベッド代、入院中の食費、テレビやパジャマのレンタル、また先進医療なども健康保険適応外で自己負担となります。さらに家族の負担増なども考えると、老後資金を年金だけで賄うのは心もとないのではないのでしょうか。

老後資金の準備として、iDeCoや積立NISAといった金融商品や民間保険会社の商品にも養老保険、個人年金、外貨建保険、変額保険といった貯蓄性の高い商品があります。



「医療給付実態調査報告」(厚生労働省保険局)等より作成

また、医療保険の中には健康であれば「祝い金」がもらえるものや、保険を使わなければ一定の掛け金が戻ってくるものもあります。

老後に病气やけがで「こころ」が弱っているときに「お金」の心配までするのは負担が大きいことでしょう。

健康であればそれに越したことはありません。しかし、いざという時に余計な心配を増やさない事も大事です。

後期高齢者制度や高額療養費制度が未来永劫続く保証はありません。

制度が変わったりする場合だってあります。「老後」を有意義に安心して過ごすために、備えについて見直すことも必要です。

## 4月以降の生命保険見直しのポイント

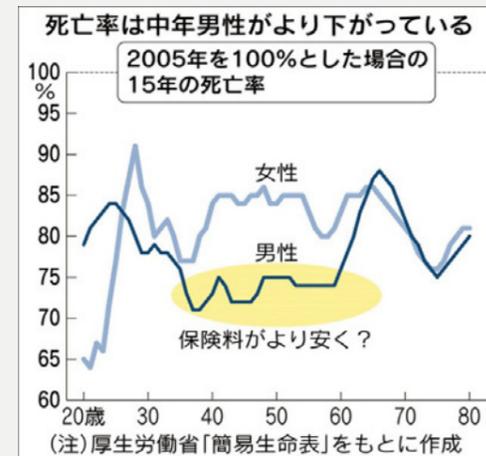
2018年4月より11年ぶりに標準生命表の改定が行われます。

標準生命表とは？

標準生命表は保険料を決める時に必要な保険会社の責任準備金の基礎となる係数で、金融庁から業務を委託された公益社団法人日本アクチュアリー会が作成します。

標準生命表改定の内容は？

生保標準生命表(死亡保険用)の平均寿命は医療技術の進歩や景気の回復で自殺者が減ったなど2007年男性78.24歳・女性84.94歳から2018年男性80.77歳・女性86.56歳と延び、全年代平均の死亡率の改善幅は男性が24.4%、女性は15.0%となりました。



標準生命表改定の生命保険料への影響は？

2007年に比べ男女とも平均寿命が延び標準死亡率が下がった為、死亡保険料が安くなります。安くなる死亡保険は保障期間10年や65歳など期間の定まった保険で、解約した時の払戻金が殆ど無い短期の定期保険・収入保障保険(特約を含む)が中心です。貯蓄性のある学資保険や終身保険の保険料への影響は殆どありません。

新たにその保険に加入するか更新を迎える契約者が対象となり、既に契約している方は保険料が安くなる恩恵を受けることは出来ません。

生命保険見直しのポイントは？

特に健康上問題の無い方は、すでにご加入している定期保険・収入保障保険(特約を含む)は4月から新たに保険を組み替えることで同じ保障内容でも保険料が安くなるケースが出てきます。また今回の標準生命表の改定以外にも煙草を吸わない方や健康が優良な方など、保険会社により更に保険料が安くなることも有ります。

保険料は毎月(年)の固定費として家計に大きく影響を及ぼします。この機会にもう一度弊社の担当者にご家族様の保険診断をご依頼下さい。

## 新規事業のご案内 「ホームクリーン(HC)事業」

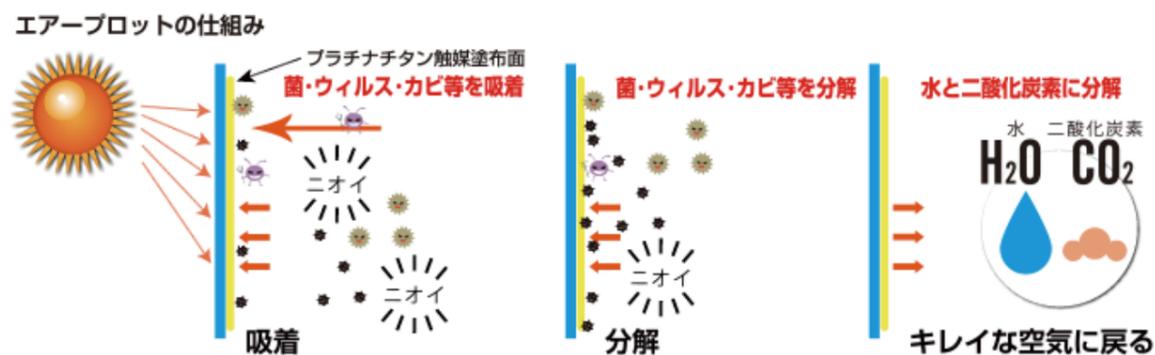
ライフフォースサポートが掲げる「こころ」「からだ」へのサポートについて、健康で安心できる住まい空間を実現することを目的とするホームクリーン事業を始めました。健康を維持するためには、病气予防のための栄養管理・体調管理とともに、快適な住環境を作ることも欠かせません。最近ではPM2.5などの健康被害も増えており、多くの病气の原因に空気の問題が挙げられています。

きれいな空気の住まい環境を作ることで「こころ」と「からだ」を良好な状態にするための一環として、本事業の主なサービスについてご紹介いたします。お住まいをクリーン化することで、「健康で安心できる住まい空間」を提供し、多くの方々悩みを抱えている健康問題改善のお役にたてればと考えております。サービスの詳細・見積り等については担当ライフプランアドバイザーにお問合せ下さい。

### エアプロット プラチナチタンコーティング (国交省認定)

窓ガラスにプラチナ(白金)触媒とチタン(光)触媒を塗布(コーティング)することで太陽光のエネルギーと反応し、シックハウスなどの原因となる有害物質の分子を切断し、水と二酸化炭素に分解します。

たばこやペットなどの臭いも原子レベルに分解し、24時間空気のきれいな環境を作ることのできる4大アレルギー(花粉症・アトピー性皮膚炎・喘息・シックハウス症候群)などの軽減に効果を発揮します。



【安全性】  
エアプロットの塗布後、窓ガラスに形成される成分は二酸化チタン、プラチナ、シリカです。二酸化チタンは食品添加物で歯磨き粉やガムなどにも使用されている安全な物質です。

【持続性】  
エアプロットの塗布後、3年以上効果を持続いたします。室内に浮遊する汚れも除去しますので室内の壁もキレイを維持します。お手入れも半年に一回の拭き掃除で充分です。

### 健康で安心できる住まい空間づくりへのご提案

【簡単施工】  
お住まいの「サッシのガラス」に塗布いたします。マンション等の場合、1~2時間程度で完了します。

【低コスト】  
アレルギー治療に関わる費用が軽減され結果的に家計への負担を削減できます。お見積りは無料です。安心の返金補償制度もあります。

施工費用(マンションの場合)

タイプ	施工面積	施工費用
タイプ1	12㎡	60,000円(税別)
タイプ2	10㎡	50,000円(税別)
タイプ3	14㎡	70,000円(税別)

エアプロットの施工は認定を受けた施工員が実施いたします。施工時間は概ね2時間~3時間程度となります。女性スタッフの対応も可能です。詳しくはお問合せ下さい。

※上記費用に諸経費等が追加されます。